



# 聴きます その声 伝えます!

日頃よりご支援いただきありがとうございます。市政報告をお送りいたします。

昨年の9月1日より市議会議員をさせていただくようになり、早1年。振り返ると、あっという間の1年でした。

そして9月議会では、市民の皆様の気になる議案が提出されました。その内容について、私の議会内での質問と市側の答弁を交えながら、お伝えしていこうと思います。



9月4日～10月7日開会  
本会議・一般質問より

## 第367回定例会 固定資産税 1.4%を 1.7%に増税する議案について

数値的には0.3%のUPが、負担する金額で考えると、実質2割増しとなります。この数値は、市民の皆様の肩に重く申し掛かる数値であると考えます。

そこで、今回の議案を提出しなければならなくなった名張市の今までのお金の使い道を調べたところ、市の財政を圧迫しているのは、主に名張市立病院であるということに辿りつきました。

## 市民の皆様の健康・命を守るけれども、市の財政を 圧迫する一面も持つ病院経営 (病院事業・看護学校・老人保健施設等)

### ●毎年繰り返される一般会計等からの病院会計への繰り入れの状況

平成26年度の繰り入れは、約13億4千万円。

そのうち借金返済に約9億1千万円。残りの約4億円は、赤字の医業収支に使われました。

平成9年4月に開院して以来、救急輪番制を開始・地域医療支援病院の承認・災害拠点病院の指定・在宅医療救急システムの運用開始・小児救急医療センターの開設等、様々な事業展開を名張市は図ってきました。また、医療機材も新しくし、研修医を受け入れる等の取り組みを行い、医療の質の向上と医師の確保に努めました。しかしながら、病院運営は依然として厳しい状態にあります。



### ●市立病院と地域の医療機関(かかりつけ医)との関係



名張市のかかりつけ医からの市立病院への患者紹介の現状は、5,862件(うち検査3,000件)。

紹介率は平均69.2%。国の目標値を上回っているものの、現在の市立病院の経営状態を考えると、更なる連携が必要と考えます。市立病院から市内の開業医を逆紹介することも1つの方法で、それは国が目指す在宅医療・終末医療を推進することに繋がります。在宅医療は診療点数が高いため、病院経営を支える一助にもなると考えます。

## ●医業収益を上げるための取組

確保できた医師の負担を増やさず、医業収益を上げる方法は診療点数の高いものへの取り組み、検査・人間ドックの推進が挙げられます。診療点数の高いものは、先程述べた在宅医療の他に、糖尿病の透析も含まれます。

現在、市立病院では非常勤務の専門医がいます。国民の5人に1人以上が患者かその予備軍と言われている現在、透析治療に力を入れることも、医業収益を上げる1つの方法と考えます。

また市立病院が行う検査の現状については、外来診療の合間を縫って、脳ドック・肝臓胆のう膵臓ドック・乳がんドックを行っています。人間ドックについては、現在、共済組合員対象として実施しています。今後は、対象枠を広げていく意向が名張市にはあると回答をいただいています。

## ●まとめ

平成9年の開院以降、病院の事業拡大を図りながら経営してきたものの、一般会計からの繰り入れは、依然として多額です。よって、病院経営が改善されれば、一般会計上の資金が確保され、新たな取り組みに予算をつけられる可能性も膨らみ、市民サービスの向上にも期待されます。

名張市は、平成14年に財政非常事態宣言をして以降、市民の皆様には負担をかけないように改善に努めてきたようですが、来年度の名張市の市民サービスを低下させることなく運営していくには、約8億円もの資金が必要となります。その資金を今すぐつくる方法として、名張市は止む無く固定資産税を上げるという方法を選択しました。

森脇新議長は『独自課税・都市振興税を導入する前に、事務事業の再度見直しを行政に求めたい。議会側でも全員協議会政策調査部会で検証をお願いする。』と述べました。政策調査部会には、私も所属しておりますので、しっかりと議論・提案できるように努めます。



## 足立よしえ市政報告会開催のお知らせ



11月21日(土) 10:00～(開場 9:30) 場所：梅ヶ丘市民センター

14:00～(開場 13:30) 場所：つつじが丘公民館

19:00～(開場 18:30) 場所：南富貴ヶ丘集会所

11月21日(土) 10:00～(開場 9:30) 場所：すすらん台市民センター

10月1日より、川合滋議員と新会派を立ち上げることとなりました。

会派名は『喜働(きどう)』。市民の皆様喜んでいただける事業になるよう議論・提案し、生み育て働きやすい名張市を共に作るという目的を持って、命名いたしました。力を合わせて、喜んで働かせていただきます。よろしくお願いたします。



皆様からのご意見、  
ご要望を  
お待ちしております。

足立よしえ

検索

発行：足立よしえ後援会・足立よしえ

住所：名張市つつじが丘北5-83

メールアドレス：info@adachiyoshie.jp

電話番号：090-7898-9453(足立直通)

0595-68-3118(FAX兼用)

ホームページ：http://www.adachiyoshie.jp